

2025 年 6 月 23 日

【緊急声明】 アメリカ軍によるイラン核施設への攻撃に強く抗議します

日本生活協同組合連合会
代表理事統括専務 藤井喜継

2025 年 6 月 21 日、アメリカ軍によるイランの核施設への攻撃が行われました。

日本生協連は、くらしと命を大切にする立場から、アメリカ軍によるイランの核施設への軍事攻撃に対し強く抗議します。

核施設への攻撃は地球環境全体に影響を及ぼしうる重大なリスクであり、国連憲章や国際法上においても問題のある行為です。核保有国である大国がこのような行為に及ぶことは、これまで国際社会が核拡散を防ぐために築いてきた努力と信頼を損い、地域の緊張を一層激化させる深刻な事態を招きかねません。戦闘・攻撃の拡大により一般人、とりわけ女性や子どもの犠牲者が増えることを強く懸念します。万が一にも核兵器が使われるような事態は絶対にあってはならないことです。

日本生協連は創立宣言に、「平和は全人類の悲願である」とし、「平和とよりよい生活」を掲げています。子ども達に平和な未来を残していくために、核兵器の使用や戦争を断固として反対し、対話と外交による平和的解決こそが唯一の道であると確信しています。

アメリカ合衆国政府には、直ちにこれ以上の軍事行動を中止し、国際社会と協調のもとで、平和的解決に向けた誠実な対話をリードすることを強く求めます。

以上